

あき北支所管内より



## JAに行ったら遊んでね♪

ヤマトくん(5)  
飼い主：小松 和恵さん

軽トラでのお出かけが大好きな黒柴のヤマトくん。和恵さんと一緒に、JAあき北支所のスタンドにもよく立ち寄ります。人懐っこいヤマトくんは職員たちになでてもらって、とてもご機嫌です♪

夕方の散歩は、お孫さんたちも一緒に車で浜や山へ出かけます。お孫さんはどんぐりを拾ったり、ヤマトくんも思いっきり走り回って、家族で楽しい時間を過ごしています。

ずっと犬と一緒に暮らしているという小松家。黒柴もヤマトくん2代目です。「話し相手になってくれるし、犬がない生活は淋しい」と和恵さん。犬はいつも家族の大切な一員です。

## かわいい妖精になりたいな☆

にしやま りん  
西山 凜ちゃん(5)

いつも天真爛漫な凜ちゃん。0歳から保育園へ通っていることもあり、園ではみんなのお世話をするしっかり者の一面もあります。

家では、姉・沙良ちゃんとりかちゃん人形などを集めて、ままごとをして遊んでいます。花が大好きで、散歩の時にいろんな花を摘み、父・和男さんや母・麻衣さんへプレゼントしてくれます。プレゼントした花は、押し花にして大切に残しています。「かわいい妖精か、お花屋さんになりたい！」と女の子らしい夢を話してくれました☆

安田支所管内より



安芸  
地区

# から こんには 今月の○○ 気になる人

あき支所管内より



## 趣味は子育て

渡辺 優士さん(30)  
(左) 結ちゃん(4) (右) 舞ちゃん(3)

「僕は無趣味で、子どもと過ごす時間が一番楽しい」と優しい笑顔を見せてくれた優士さん。以前は、香川県のイベント会社に勤めていましたが不規則な生活で、家族との時間をもっと大切にしたいという思いから、舞ちゃんが産まれるタイミングで安芸市へUターン。子育てや家族の時間を最優先に考え、時間の融通が利きやすい農業の道へ進みました。

ナス農家での研修を経て、現在就農1年目。看護師の妻・麻貴さんが夜勤の日などは、優士さんが農作業を調整して、子どもの面倒を見ています。休日も公園へ出かけたりと、家族の時間をなるべくたくさん作るようにしています。「子ども達が大きくなった時、幸せな家庭で育ったなって思い出してもらいたい」と2人の娘にたくさんの愛情を注ぎます。

## 「高知なす」の機能性に期待

内川 昭二さん(65)

18歳で親元就農し、現在は家族3人でナスと水晶文旦を栽培する昭二さん。昔は無加温ハウスでの栽培でしたが、近年は細霧冷房装置や炭酸ガス発生機を導入して、ナスの収量も20~30%増加。作業も増え大変なこともありますが、収量増加を喜んでいます。昨年発表された高知なすの血圧改善効果にも、「もっと栽培を頑張りたい」と期待を寄せています。

約20年前から、水晶文旦も栽培しています。毎日収穫するナスとは違い、文旦は1玉1玉の生長を楽しんでいます。農業もベテランの昭二さんですが、漁師になりたいと思ったことがあるほどの釣り名人。毎朝、日の出までと夕方、時には1日3回釣りへ出かけます。ハウスと海を行き来する忙しい毎日ですが、農業や釣りの話をしてくれる昭二さんの表情は素敵に年を重ね、輝いていました。

あき東支所管内より



# できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

## 5 地区本部 雑祭りに、華やかなてまり寿司



刺身と酢飯でてまり寿司を作る部員

女性部は3月3日、安芸市で雑祭りの寿司作りに挑戦し、部員9人が参加しました。部員は、うずら卵の顔と酢飯の胴体でお内裏様とお雛様を作り、薄焼き卵や海苔、ハムなどの着物で飾り付けました。マグロや鯛などの刺身と酢飯をラップで丸め、桜型のハムやイクラ、キュウリなどをのせて、色鮮やかなてまり寿司も完成させました。部員は「孫と一緒に食べて、雑祭りを祝いたい」「初めて作っただけで楽しい」と笑顔で話しました。

## 3 地区本部 入学前園児に交通安全教室



部員に見守られながら、横断歩道を渡る練習をする園児

女性部安芸支部などでつくる「交通安全母の会」は2月17日と18日、川北保育所と安芸おひさま保育所で交通安全教室を開催。2日間で年長組の園児19人が、交通安全の大切さを学びました。園児は、歩道を通行する時の注意点や横断歩道の渡り方などをアニメ動画で学習。安芸警察署の寄田直寿交通課長が「みんなは車から見えないので、横断歩道を渡る時は手を挙げること」など呼びかけて、横断歩道を渡る練習も行いました。

## 6 あき東支所 青壮年部が清掃 地域を綺麗に



清掃活動に汗を流した部員ら

青壮年部土佐あき本部は2月18日、安芸市の道の駅「大山」周辺で安芸市や安芸漁業協同組合と清掃活動を行い、6支部から部員10人が参加しました。部員は、歩道や車道、漁港や公園などに落ちていたごみを回収。海岸沿いの斜面の草刈りも行いました。部員は「生い茂っていた草も刈ってすっきりした」「今年は市役所や漁協にも協力してもらい、地域で街を綺麗にすることができてよかった」と話しました。

## 4 安芸集出荷場 ナス部会がゆめファームなど視察



ゆめファーム全農を視察する部員ら

安芸支部園芸部園芸研究会ナス部会は2月17日、安芸市で現地視察会を開き、部員20人が参加しました。部員は、アグリド土佐あきとゆめファーム全農こうちを訪ね、ゆめファームでは、全国初の取り組みとなるナスのつるおろし栽培などを視察。部員は「作業は役割分担ですが「温度計センサー」の設置位置はどこですか」など質問していました。渡辺禎宏部長は「視察を参考に、自分達にできることを考えて今作も乗り切ろう」と呼び掛けました。



なすのたたきをPRする山本さん④となすマダム

## 1 芸西支所 芸西村のホテルと動画でコラボ 地域で「高知なす」機能性PR

安芸地区は2月16日、芸西村「ロイヤルホテル土佐」の動画撮影に協力しました。撮影スタッフが同村の農家や集出荷場を訪れ、「高知なす」のPR動画を収録。地域が一丸となって特産品をPRしました。同ホテルは、YouTube公式チャンネル「てっちゃんねる」で、職員の山本哲也さんが地域の文化や食の魅力を紹介しています。同日、山本さんは芸西支部園芸部ナス部会の清遠力生部長のハウスを訪れ、エコシステム栽培について紹介しました。集出荷場では、安芸営農経済センターの大谷順之次長が場内を案内し、ナスの流通を紹介。「高知なす」には血圧改善や気分改善の効果があることや、機能性表示食品に登録されたこともPRしました。山本さんは、「なすマダム」と一緒に、なすのたたきの調理にも挑戦。山本さんは「血圧改善には1日2本のナスが良いと聞いたが、美味しいので何本でも食べられる」と満面の笑顔で伝えました。



てっちゃんねるはこちら！



李さん(④から2人目)からナスのジョンの作り方を教わるメンバー

## 2 地区本部 生産者が韓国料理に挑戦 高知野菜の新しい食べ方学ぶ

安芸市施設園芸品消費拡大委員会は2月26日、安芸市で韓国料理教室を開き、メンバーの生産者12人が参加しました。高知野菜の新しい食べ方を学び、今後の消費宣伝やレシピ開発などに活かしていきます。高知市の韓国語・韓国料理講師の李賢淑さんを講師に招いて、ナスと味付けした豚肉を炊き上げた「ナスのご飯」、「ナスのジョン（韓国風ピカタ）」、「キュウリのキムチ」、黒豆を練りこんだ「栄養餅」などを作りました。部員は、李さんから「合わせ調味料のヤンニョムなどは分量を自分好みにアレンジして」「栄養餅は餅粉と水をしっかり混ぜて」など教わりながら調理しました。韓国と高知県の食文化についても交流しながら、調理を楽しみました。部員は「韓国料理は出汁をとるなどの手間がなく、簡単でおいしい」「ナス料理の参考になりたい」と話しました。同委員会は、今後イベントなどで高知野菜を使った韓国料理を披露したいとしています。

# えいのう〜



## 栽培管理

# ナス

4月17日は、なすび記念日です。徹底した品質管理で、消費者の皆様においしいナスを届けましょう。

### 温度管理

日中は換気量を増やし、ハウス内の温度が上がりすぎないように管理します(30℃以下)。夜温が15℃以上となる日は、サイド換気と内張を開け、雨が降らない場合は天窓もすかし、湿度の上昇を抑えます。

夜温が15℃を下回る日は、朝方の温度18℃を目安に内張を、20℃で天窓を開けます。急激な温湿度変化を避けるために、風向きや外気温に応じて段階的に換気します。

### 品質向上対策

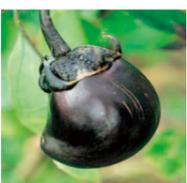
●日焼け果について  
春先以降は曇雨天後の晴れの日の強日射や急速な換気等により、日焼け果の発生しやすい季節です。急激な換気は控え、こまめに早めの換気に努めます。晴天日の日射が強い時間帯は、内張を下ろし、強日射状態を緩和します。

●不良果の摘果  
例年、4月は着果量が急速に増加し、着果負担が大きくなる時期です。不良果を放置すると、着果負担がさらに大きくなり、樹勢の低下を招き品質低下を助長するという悪循環となります。そのため、不良果はできるだけ早く摘果します。

●炭酸ガス施用  
濃度施用の場合(370ppm(ON)、420ppm(OFF))。タイマー施用の場合、間欠施用を行い、大気レベル400ppmを維持し、樹勢の維持に努めましょう。(栽培管理)よみ 資料14参照)



(日焼け果)



(着果不良果)

## 発芽期の管理

# カンキツ

近年は春からの降水量が増えているので、そうか病の防除が遅れないように注意しましょう。

### 「そうか病の防除」

そうか病は、葉や果実、枝に飛び出した病斑やガサガサしたかさぶた状の病斑が発生する病気です。特に、ユズや温州みかん、レモン等はそうか病が発生しやすいので、しっかりと防除しましょう。

また、発芽期から新梢伸長期にかけて気温が比較的低く、降雨量が多いと葉での発病が多くなります。葉や枝の病斑は果実への重要な感染源となりますので、発芽期の防除をしっかり行うことが重要です。果実では落弁後が発病しやすい。花弁が落ちる時期から7月下旬までの降雨量が多いと発病が多くなります。

### 防除のポイント

●発芽初期(早い新梢が1cm程度)にしっかりと薬剤防除を行う。  
●伝染源となるので罹病している枝や葉を発芽期までに剪除する。  
●枝が遅伸びしないように窒素肥料

のやり過ぎには注意する。  
●密植状態の圃地では整枝・剪定で通風と採光の改善を図る。  
●発芽初期以降の防除は、落弁期、幼果期です。特に果実に対する感染を防止するためには落弁期の防除が重要です。落弁期は灰色かび病や黒点病の防除時期でもあり、これらの病気と同時防除できる薬剤で散布を行います。

●そうか病(薬剤防除例)  
4月中下旬(発芽期) デランフロアブル 1000倍  
※皮膚がかぶれやすいので注意。  
5月中下旬(落弁期) ナリアWDG 2000倍  
ファンタジスタ顆粒水和剤 4000倍  
※灰色かび病と同時防除



(上)そうか病のイボ病斑罹病葉 (下)果実での被害果



## 振興センターだより

安芸農業振興センター 08871340138

# 鳥獣被害について考えよう

山下 翔人

### ◆ 鳥獣被害の現状

野生鳥獣による県内の農林被害額(有害捕獲許可に基づく集計)は、24年度をピークに、減少傾向を示していますが、依然高い水準です。安芸管内でも深刻な被害を受けているほ場が確認されます。

ユズやナシなど果樹における被害としては、果実の食害、掘り返しによる倒伏、新梢の食害や樹皮を剥がされるといったもので、樹体への影響だけではなく、生産者のモチベーション低下に繋がっています。



シカの食害によって樹皮を剥がされたユズ

### ◆ 鳥獣被害の原因と対策

農作物への鳥獣被害が増えた原因としては、集落の過疎・高齢化、狩猟

者の減少などが挙げられますが、「一番の原因は人間が行っている無意識の餌付けである」と考えられています。また、鳥獣被害対策が進んでいる地域では、野生鳥獣が侵入しづらい環境を整備することも重要なことだと言われています。

### 1 無意識の餌付けをやめる

果実を未収穫のまま放置している、残渣を放置している、稲刈り後のひこばえを放置しているなどの行為は「無意識の餌付け」と言われています。鳥獣からすれば、苦勞せずにエサが食べられる、まさに楽園。「感謝、感謝、今後よろしく」と思っていることでしょうか。では、なぜ放置されているのか。答えは「被害」ではないからです。例えば残渣が食べられたとして、「被害を受けた」と感じる人は少ないでしょう。「被害」と感じなければ、対策も何もありません。この「無意識の餌付け」により、間接的に被害を受けている生産者がいることを一度考えていただきたいと思えます。また、「栽培している農作物」が被害にあつて

いるのに、対策を取っていないことも餌付けをしている状態になるので注意してください。

### 2 侵入しにくい環境整備

餌付け対策と同時に、野生鳥獣に「この集落・ほ場には近づきにくい」と思わせることが必要です。

ヤブや草木が茂った耕作放棄地は、獣が集落に侵入する際の絶好の隠れ家です。また、ほ場が山林と隣接している場合にも、山林との境界が分からないほど草木が茂っていると、獣が侵入しやすい環境となります。そういった草木を除去し、見通しの良い環境を作れば、被害の抑制に繋がります。

### 3 「囲い」を守る

対策としては、防鳥ネットや柵等で囲って、物理的侵入できないようにすることが一般的です。注意点として、「被害を与えている鳥獣が何か」を、明らかにしておいてください(鳥に対して電気柵を設置するなどがないように)。シカやイノシシであれば、ワイヤーメッシュ柵などがありますが、その際に、下部分に隙間がないようにしましょう。

個々のほ場だけではなく、集落全体を柵で囲った方が良いでしょう。この場合は、費用、設置場所や設置後の管理等について、皆で十分話し合った上で設置するようにしましょう。



ネットによる囲いただし、下に隙間があり獣は入り放題

### ◆ おわりに

鳥獣被害対策の推進として、ワナの講習会や防護柵の設置に対して助成を行っている市町村もあります。また、JA高知県安芸地区内に鳥獣被害対策専門員が配置されており、集落での取り組みを支援する体制がとられていますので、お困りの際はまずご相談ください。

(本所:088713418325)  
(羽根:088712611311)



安芸営農経済センター 営農指導課 安芸ブロック 西岡 和則



安芸営農経済センター 営農指導課 山影 学

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

# みんなのひろば

ナス農家ですが意外とナスを食べる事が少なく、でも血圧や気分改善に効果があるというのを読み、高血圧な私はこれからどんどん食べようと思いました！ナスを食べて、ココナも吹き飛んで行ったらいいな〜！  
(芸西支所・42歳)

▼「高知なす」の効果について、ナス農家さんからもたくさん嬉しい声をいただきました！ナスを食べて、みんな健康に笑顔で過ごしましょう！

ナスの血圧・気分改善効果は少し前に知ったのですが、丸ごと加熱やレンジでの簡単な調理法は知りませんでした。「高知なす」を他県の人に、もっともって知ってほしいですね。  
(室戸支所・61歳)

▼ナスをラップでくるみ、レンジで加熱するだけの調理は、簡単ですぐにできますね。「高知なす」の効果を多くの人に知ってもらえるように、私たちもPR頑張ります！

ユーチューブでレシピを紹介してもらうと、簡単にできそうに思えました。土佐弁のナレーションも面白かったです！  
(奈半利支所・52歳)

▼なすマダムの動画を見ていただき、ありがとうございます。動画は今後も増やしていくので、献立の一品としてレシピに加えてくださいね。

浜アザミ大好きです〜！室戸へ嫁いできて、初めて浜アザミの事を知りました。あの香りとシャキシャキ感に感激！室戸では10名程の方しか栽培されてないなんて…私も将来、栽培しようかな(笑)  
(室戸支所・32歳)

▼浜アザミの香りと食感、まさに大人の料理ですよ。ぜひ、受け継いでほしいと願っています。

「産地のオススメ」の料理が楽しみです。野菜をたくさん頂くこともあり、新しいレシピが増えるのが嬉しいです。  
(芸西支所・45歳)

▼以前からレシピが人気だったので、4月号から新たに女性部レシピのコーナーができました！各地区の味を、ぜひお楽しみください！

## 広報のつぶやき

さすが日本一のナス産地！2月号特集の「高知なす」の血圧・気分改善効果について、お便りでもたくさんさんの反響がありました。ナスは今まで栄養価についてはあまり注目されていなかったのですが、まさに革命ですね！この発見を活かして、「高知なす」の魅力を活かして、もっと多くの人に食べてもらいたいと思っております。まずは地域のみなさんから、「高知なす」の効果とおいしさを、周りの人に教えてあげてくださいね。  
(竹村)

### INFORMATION

## お知らせ



### 高知県版 アグリシードリース事業について

**対象者** 下記①②いずれの条件も満たしている方。

- ① JAの組合員であり、かつ認定農業者または法人（集落営農組織は対象外）。
- ② 青色申告（令和3年度内に青色申告に切り替える場合も対象とする）をしていて、かつ販売額が1,000万円以上である方。ただし、新規就農者（5年以内）の方は、販売額の要件は必要ありません。

**助成要件** 生産コスト低減もしくは規模拡大につながる農機具のリース契約を締結していること。

#### 助成内容(金額)

農機具のリースにかかるリース料（税抜きの本体価格）の20%（上限50万円）の助成を基本とし、部会に加入している場合は、40%（上限100万円）まで引き上げます。なお、国・県等の補助事業を活用する場合は、補助残額に対して支援します。

**問い合わせ** 安芸営農経済センター営農企画課  
0887-34-8325

## 令和3年度

### 「やっぱり農!! いきいきちゃぐりん塾」 の開催について

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、今年度も通年での開催を見送り、「食農教育イベント」として開催いたします。

今後の感染状況を見ながら調整を行い、詳細は小学校を通じて全児童にご案内いたします。管内の「食」や「農」に触れ、楽しく学べる内容を予定しておりますので、開催の際はぜひご検討ください。

**問い合わせ** 安芸地区本部 企画組合員課  
0887-34-1515

## 税務相談日

令和3年4月14日（水）・5月12日（水）

**会場** あき支所3階

**時間** 10:00～16:00

**問い合わせ** 安芸地区本部 企画組合員課  
0887-34-1515